

2021年度 第8回 日本受精着床学会雑誌優秀論文賞 受賞者紹介

世界体外受精会議記念賞選考委員会
委員長 森本 義晴

本学会では、「受精ならびに着床に関する研究を推進して、生殖学の発展に寄与し、人類の幸福に貢献する。」という本学会が定める目的、理念に基づき、2013年度より「日本受精着床学会雑誌優秀論文賞」を授与しております。この度、論文賞規定第2条に従い、2020年発行の第37巻第1号ならびに第2号に掲載された計36編の中から推薦を受けた論文について、論文賞選定委員会の審査による第1次候補論文の選定・推薦を受け、世界体外受精会議記念賞選考委員会による最終審議を行い、下記の方々に論文賞を授与することを決定いたしました(2021年7月21日(木)、第39回日本受精着床学会総会・学術講演会にて受賞論文が発表され、後日、賞状および目録が受賞論文の著者に郵送にて贈られました)。

本賞は、本学会誌に掲載された受精着床学分野における学術・技術の進歩、発展に顕著な貢献をなしたと認められる論文で、臨床より2編、基礎より2編、臨床報告・広域より1編、計5編以内が選ばれ、著者である正会員あるいは学生会員に授与されます。今年も、多数の優れた候補論文が推薦されることを期待しております。

授与年月日 2021年7月21日

2021年度 第8回日本受精着床学会雑誌優秀論文賞

臨床	著者	大久保はる奈, 他16名
	所属	新百合ヶ丘総合病院産婦人科
	論文題目	Smooth endoplasmic reticulum clusters 卵由来胚の臨床成績と生児を得た8症例の検討
	掲載頁	第37巻 第1号 pp. 49-54
臨床	著者	洞下 由記, 他8名
	所属	聖マリアンナ医科大学 産婦人科学講座
	論文題目	当院のがん・生殖医療外来における10年間にわたる精子凍結112例の検討—今後の課題
	掲載頁	第37巻 第1号 pp. 61-66
臨床	著者	宗 修平, 他5名
	所属	浜松医科大学 生殖周産期医学講座
	論文題目	Twitter データを用いた不妊治療患者の感情分析
	掲載頁	第37巻 第2号 pp. 212-219
臨床報告 ・広域	著者	芝原 隆司, 他5名
	所属	みのうらレディースクリニック
	論文題目	胚盤胞の評価方法と点数化による着床率の予測
	掲載頁	第37巻 第1号 pp. 77-88

※「基礎」部門については、本年度は該当なし。